

グリーンプロジェクトボンドにより、 太陽光発電事業の開発資金 101.5 億円を調達

本日、リニューアブル・ジャパン株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：眞邊 勝仁 以下、当社）は、当社等が出資する鹿児島県南九州市における太陽光発電所のプロジェクト資金として、101.5 億円を再生可能エネルギープロジェクトボンドスキーム（パークレイズ証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：木曾 健太郎）が組成）により調達しました。

本件は、当社として9件目のプロジェクトボンド発行であり、発行総額は816億円となりました。なお、本プロジェクトボンドは、プロジェクトファイナンス形式で発行されたグリーンボンド及びグリーンローンであり、格付投資情報センター（R&I）よりグリーンボンド格付（GA1：最上位の評価）及びグリーンボンド原則等への適合性に関してセカンドオピニオンを獲得しています。

当社は、今後も再生可能エネルギー事業の拡大を通じてCO2削減に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【対象事業の概要】

| | |
|------------|-------------------|
| スポンサー | リニューアブル・ジャパン株式会社 |
| 事業内容 | 太陽光発電事業 |
| 所在地 | 鹿児島県南九州市穎娃町 |
| 事業規模 | 25.76 MW（モジュール規模） |
| 年間CO2排出削減量 | 約10,573トン |

【プロジェクトボンドの概要】

| | |
|-------|------------------------|
| 名称 | RJ再生可能エネルギープロジェクトボンドIX |
| 発行金額 | 101.5億円 |
| 発行日 | 2021年3月26日 |
| 最終償還日 | 2041年2月20日 |
| 受託者 | 日立キャピタル信託株式会社 |

すべての人をエネルギーの主人公に。